

# 数字で見つける！自社の生産性アップ法 ～働き方改革の目的は、「労働力増大」と「生産性向上」～

アンビシャスグループ

代表・税理士 入口純子

## 《 セミナーの目的 》

付加価値の最大化

## 《 目次 》

1. なぜ、今、働き方改革なのか？
2. 付加価値とは？
3. 労働力増大について
4. 生産性向上を会社の数字で考える

### 1. なぜ、今、働き方改革なのか？

- 働き方改革とは
- 日本の現状
- 働き方改革の本質

### 2. 付加価値とは？

- 付加価値を会計で考える
- $\text{付加価値額} = 1 \text{人当たりが生み出す付加価値} \times \text{社員数}$
- $\text{付加価値額} = \text{商品 1 つあたりの付加価値} \times \text{販売数量}$
- 数字の罠



### 3. 労働力増大について

- 労働力増大は必要か
- 労働力を増やす工夫
- 労働力増大のための国の施策

### 4. 生産性向上を会社の数字で考える

- 企業が生み出す付加価値額をアップさせるには？
  - ① 1人当たりの付加価値額
  - ② 商品あたりの付加価値額
  - ③ 人数、数量
- 労働分配率
- $\text{労働分配率} = \text{付加価値} \div \text{人件費}$
- 労働分配率が高すぎるとは？
- 労働分配率が高すぎる場合の改善法
- 戦略と目的の一貫性
- 「率」と「金額」
- 付加価値の最大化を目指す

